

児童の活動



2025年5月

【全校】ぶっくママ（朝の読み聞かせ）



「ぶっくママ」とは、本庄小学校の読み聞かせボランティアの名称です。保護者の方たちで創設されたボランティアです。

子どもたちは、様々な本に出合えるこの読み聞かせの時間を心待ちにしています。



【全校】放課後読書活動 ～週末読書の本選び～



今年度から、週末読書に取り組み、保護者の皆様には、非常にお世話になっています。

学校では、水曜日の放課後、下校時刻までの時間に週末に読む本選びを行っています。1～3年生は毎週、4～6年生は、おおよそ隔週でこの活動を行っています。

本好きな学校支援ボランティアの方や学校司書のサポートの下、どの本がよいかと真剣に本選びをしています。時には、友達や上学年の人からおすすめされた本を手にする子どももいます。様々な本との出会いの時間にしていきたいです。

【1年】生活科 アサガオ



5月中旬

5月に入ってすぐにまいたアサガオの種が、芽を出しました。

教室横のグリーンスペースは日当たりが良く、これからぐんぐん大きくなっていきそうです。

成長の様子は、観察シートに書いたり、タブレットで写真を撮って残したりしています。

「いつ、はながさくかなあ。」

「おらさきいろのはながさくといいなあ。」

花が咲いたら、何をして遊ぼうか考え中です。

【2年】 やさい名人に 野菜の作り方を聞きました。



5月28日(水)地域の野菜作り名人に来ていただき、2年生の畑で育てているピーマンやキュウリなどの野菜の育て方を聞きました。

野菜名人は、水やりの回数や、水を与える場所を丁寧に教えてくださいました。他にも肥料の与え方や、支柱の立て方などについても教えてくださいました。

子どもたちは、教えていただいたことを熱心にメモして、やってみようと、友達と話していました。

子どもたちとおいしい野菜を育てられるように毎日お世話を続けます。



【3年】校外学習 市内巡り



社会科・総合的な学習の時間では、高島市について学習しています。

そこで、14日は市内めぐり（道の駅マキノ追坂峠→メタセコイア並木→白鬚神社→藤樹書院）に行きました。

今どの町にいるのかを考えながらバスで移動しました。



21日は『たかしまるごと百貨店』、『高島市役所』の見学に行きました。高島市の特産品を見たり、市役所とはどのような場所なのか教えてもらったりしました。

【4年】やまのこ森林学習に行ってきました。

5/15(木)にやまのこ森林学習に行ってきました。
この日は天気にも恵まれ、すべてのプログラムを予定
通り行うことができました。



午前中は、「焚火体験」をしました。火が燃えるの
に必要な3つの要素【燃えるもの、ねつ、酸素】の話
や、どんなものが燃えやすいか、火は上から下に燃え
るか、下から上に燃えるか…など、いろいろな事を考
えながら焚火体験をしました。火をつけるまで時間が
かかりましたが、その間、たくさんのことを子どもたち
は考えて工夫をしていました。その火で焼いたイモを
みんなおいしそうに食べていました。

午後からは「もりもり探検隊」でした。くつきの森を
指導員さんの説明を聞きながら散策し、様々な生き
物を探しました。クロモジの木の名前の由来やアカハ
ライモリのオス、メスの見分け方など、やまのこならで
はの知識を、実物を見ながら学ぶことができました。

【5年】初めての調理実習

『ゆでたまごづくり』

5年生から始まった『家庭科』の学習

まずは家庭科室の使い方を学習しました。

調理実習では、たまごをゆで、ゆで上がったたまごの殻をむきました。その後、包丁を使ってゆでたまごを半分に切り、茹で時間による黄身の固まり方の違いを確認しました。

実習の最後には、自分たちで作ったゆでたまごを試食しました。「おいしい!」という声があちこちから聞こえ、みんな満足そうでした。今回の実習を通じて、料理の楽しさや達成感を感じることができたようです。



【6年】平和学習

～戦時中の暮らし、戦争へ行く人たち、高島の歴史を学びました～



5月22日(木)、東近江市の平和祈念館から先生に来ていただき、戦時中の暮らしや戦争へ行く兵隊の方々の話、高島地域の戦時中の暮らしについてお話をさせていただきました。

戦時中に使われた防空頭巾や兵隊さんのヘルメットをかぶらせてもらいました。

「こんな頭巾をかぶってはったなんて、びっくりしたよ。」

「兵隊さんはこんなヘルメットで身を守っていたのか。重たいヘルメットだなあ。」

など話してくれました。

見て、聞いて、触れて、今まで知らなかった戦時中のことを学ぶことができました。今の生活と戦時中の生活の違いに驚き、戦争の恐ろしさを感じていました。

【こあゆ学級】 南部いちご会 『はじめましての会』



5月19日(月)本庄小学校で、南部いちご会が開催されました。

『南部いちご会』は市内南部の特別支援学級に在籍する、15歳までの子どもたちの集まりの名称です。今年度の南部いちご会は全6校、60名の子どもが参加します。

今回はこあゆ学級の子どもが司会・進行を務めました。大勢の前に立って司会をするのは緊張したと話していましたが、堂々とした姿は大変頼もしかったです。

会では、自己紹介カード交換や、お誕生日会、紙コップを使った造形遊び、スポーツリバーシなどをして過ごしました。

